

データプラットフォーム「OVHcloud Data Platform」および 金融リテール向けアプリケーション「ForeRetail」を新たに導入します

～データの一元管理と利活用に向けた取組を開始～

株式会社南都銀行(頭取 橋本 隆史)は、株式会社三菱総合研究所(代表取締役社長 篠田 健二氏、以下「MRI」)の提供するデータプラットフォーム「OVHcloud Data Platform」および金融リテール向けアプリケーション「ForeRetail」を7月10日に導入しました。

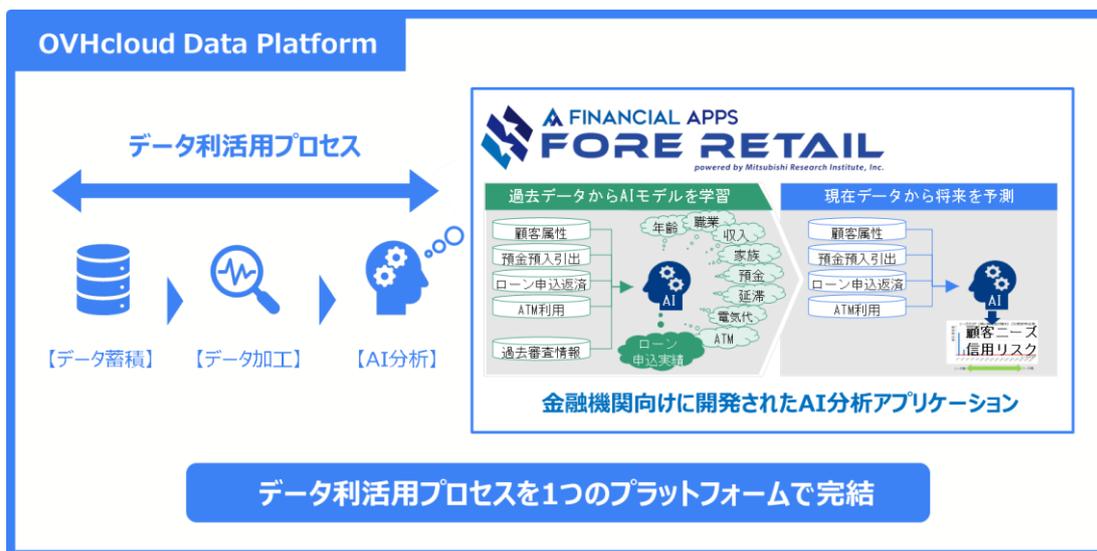
「OVHcloud Data Platform」(以下「本システム」)は、データ蓄積、データ加工、AIモデリングと機械学習の可視化、アプリケーション開発などデータ分析に必要な基本的な機能を備えています。本システムの導入により、当行内に散在しているデータを一元管理し、データの蓄積、加工、分析を一気通貫で行うことで、効率的なデータ分析が可能となります。

さらに、本システム向けに開発された金融リテール向けアプリケーション「ForeRetail」は、MRIが金融機関に対して支援してきた経験を基に、AIが銀行データを効果的に分析する仕組が実装されています。

本アプリケーションを活用し、当行がお客さまとの対話やお取引を通じて培ってきたノウハウにデータを組み合わせ、お客さまのニーズやライフスタイルに寄り添った、より高度なマーケティングを実現します。

当行グループは、今後もデジタル技術を活用した商品・サービスの充実を図り、お客さまに優れたCX(顧客体験)の提供に取組んでまいります。

<OVHcloud Data Platform / ForeRetail>



出所：三菱総合研究所

【本件に関するお問合せ先】 IT戦略部 岡本・浦井・金田・橋本 TEL：0742-94-3190

(別紙)

【株式会社三菱総合研究所 企業概要】

企業名	株式会社三菱総合研究所（東証プライム上場）
所在地	東京都千代田区永田町二丁目10番3号
代表者	代表取締役社長 藪田 健二
事業概要	シンクタンク・コンサルティングサービス、IT サービス
会社紹介	<p>株式会社三菱総合研究所は総合シンクタンクとして、高い専門性、知見やノウハウを結集し、社会の複雑で多様な課題解決を通じた価値の提供に努めています。</p> <p>金融分野では、金融行政への提言、金融機関のデジタル変革、規制対応、リスク管理、マーケティング、IT活用のコンサルティングから、システム開発やAI活用のソリューション提供に至る、広範なサービスを提供しています。</p> <p>豊かで持続可能な未来の共創を使命として、世界とともにあるべき未来を問い続け、社会課題を解決し、社会の変革を先駆けます。</p>
ホームページ	https://www.mri.co.jp/